

# 月報 June, 2024

## 編集後記

2024年6月号の月報をお読みいただき、誠にありがとうございます。  
最近、日本に一時帰国するたびに、シンガポールやアジア各国から日本を訪れる旅行者がますます増えている印象があります。最近の急激な円安の進行で、日本が最もコスパの良い旅行先となっていることに素直に喜べない自分がいる一方で、アジアの人たちにとって、より身近で信頼のできる国として日本を感じてくれる人が増えることは、長期的に見て、必ず日本にとっても大きなメリットをもたらすことになるかと期待しています。

皆様ご承知の通り、先月の5月15日、シンガポールにおいて歴史的な転換点が訪れました。シンガポールは来年2025年で建国から60年となり、日本人的に言えば還暦を迎えます。このタイミングを見計らうかのように、初めてリーファミリーではないローレンス・ウォン氏が首相に就任しました。この新しいリーダーシップの下、シンガポールがどのような方向に進むのか、非常に注目されています。シンガポールはリーファミリーの強いリーダーシップの下で、国が主体となって戦略的に重要な分野でのグローバルでのリーダーシップを握るための取り組みを続けることで、高い経済水準と洗練された社会を作り上げてきたと言えます。今月の記事にもある、スマートシティ、産官学のスタートアップ支援、カーボンニュートラルへの取り組みなどにおいて、アジアで最も進んでいる都市であると言えると思います。

シンガポールが日本から学んできた半世紀が終わり、日本がシンガポールから学び、日本とシンガポールが心理的にも経済的にも強い絆を築くことで、初めてアジアでのリーダーシップを担い続けることができるのではないかと思います。今回の特集記事を通じて、シンガポールを中心としたアジアでの先進的な取り組みについての理解を深め、シンガポールと日本が共に学び、協力を深めるための一助となれば幸いです。  
引き続き、JCCI月報をよろしく願い申し上げます。



左：吉田 右：安田

(編集後記担当：HAKUHODO CONSULTING ASIA PACIFIC PTE LTD 吉田 芳弘)

○氏名：吉田芳弘 (よしだ よしひろ)  
○出身地：新潟県  
○会社名：HAKUHODO CONSULTING ASIA PACIFIC PTE LTD  
○仕事内容：マーケティング&ブランドコンサルティング  
○趣味：ヨガ、メジャーリーグ  
○友人をシンガポール案内するとしたら、どこ? : National Museum of Singapore  
○読者の皆様へ：各分野で活躍する企業の執筆者の洞察をお読みいただき、日本企業だからこそできることを見つけ出すお手伝いのできたら嬉しいです。

○氏名：安田 雅子 (やすだ まさこ)  
○出身地：東京都  
○会社名：DELOITTE & TOUCHE FINANCIAL ADVISORY SERVICES PTE LTD  
○仕事内容：M&A支援業務  
○趣味：旅行、サックス演奏  
○友人をシンガポール案内するとしたら、どこ：ローカル色が強いホーカー巡り  
○読者の皆様へ：今月号もお読みいただきありがとうございます。月報の寄稿内容は時世を反映したものが多くなりがちですが、気になるテーマ・業界がある場合はぜひリクエストをお寄せいただければ幸いです。

## 発行

JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY,  
SINGAPORE  
10 Shenton Way #12-04/05 MAS Building Singapore  
079117  
Tel: 6221 - 0541 Fax: 6225 - 6197  
E-mail: info@jcci.org.sg Web: <http://www.jcci.org.sg>

## 編集

TOUBI SINGAPORE PTE.LTD.  
138 Robinson Road #18-03 Oxley Tower Singapore  
068906  
Web: <http://www.toubi.co.jp/>

## < 2024年7月号月報 掲載予定記事 >

- ①シンガポールにおける新たなキャピタルゲイン課税制度 (Section 10L) が日本企業に与える影響  
EY CORPORATE ADVISORS PTE. LTD. 宮崎 晃
- ②なぜ気象情報の活用でビジネスが変わるのか  
WEATHERNEWS SINGAPORE PTE. LTD. 佐々木 麻衣子
- ③新興国に広がる自国中心主義  
UZABASE INC. 上田 倫生
- ④シンガポールで高まる訪日熱と、地方のインバンド戦略  
JTB PTE LTD 執行 覚

※タイトル及び記事内容については、執筆者の都合により変更される場合があります。